

平成30年12月12日

発注者責任を果たすための今後の建設生産・管理システムのあり方に関する懇談会
維持管理部会（平成30年度 第1回）

報告事項

⑥発注工種の新設について

維持修繕工事の発注上の位置づけ

- 維持や修繕にかかる工事は、「維持修繕工事」で発注されることが多い。
- 一方、橋梁補修のように、「維持修繕工事」以外の工種で発注されるものもある。また、河川巡視のように土木コンサルで発注されるものもある。

発注工種等 工事等の内容	工事																		土木コンサル				
	一般土木	アスファルト舗装工事	鋼橋上部工事	造園工事	建築工事	木造建築工事	電気設備工事	暖冷房衛生設備工事	セメントコンクリート舗装工事	プレストレストコンクリート工事	法面処理工事	塗装工事	維持修繕工事	河川しゅんせつ工事	グラウト工事	杭打工事	さく井工事	プレハブ建築工事		機械設備工事	通信設備工事	受変電設備工事	
河川維持													◎										
河川巡視																							◎
道路維持													◎										
堤防・護岸補修	○												○										
橋梁補修	△		△							△			◎										
トンネル補修													◎										
舗裝修繕		◎											△										

橋梁補修の発注状況

- 国土交通省直轄の橋梁補修工事の発注件数は近年増加している（H19:4.2%⇒H28:9.7%）。
- 一方、これらの工事は、その内容に応じて「維持修繕工事」、「一般土木工事」、「鋼橋上部工事」、「プレストレスト・コンクリート工事」のいずれかの工種で発注されている。
- 発注される工種が複数あるため、工事工種が異なると過去の実績工事成績が反映されない場合もある。

■近年における橋梁補修における発注工種

単位：件

工種	H19	H24	H25	H26	H27	H28	計
一般土木	4,045	3,712	4,451	3,159	3,012	3,535	17,869
うち橋梁補修	7	14	23	17	11	24	89
維持修繕	2,449	2,180	2,360	1,900	1,678	1,865	9,983
うち橋梁補修	104	193	159	163	162	180	857
鋼橋上部	215	175	246	179	128	132	860
うち橋梁補修	3	7	10	15	8	6	46
P C	229	182	218	132	103	129	764
うち橋梁補修	2	0	2	3	3	1	9
橋梁補修工事	116	214	194	198	184	211	1,001

計：H24～H28

※北海道、沖縄を除く8地整

※橋梁補修：工事名に「橋梁」および「補修」が含まれる工事を抽出（耐震補強工事等も含まれる）

○2021・2022年度の工事競争参加資格審査申請時から国土交通省直轄工事における橋梁(鋼橋・PC)の補修工事に対応する「橋梁補修工事(仮称)」の工種を新設。

【2019年度の対応等】

- ⇒ 工種新設の準備に資するため、当面の間(2019度から2年間)、橋梁補修工事は工種区分「維持修繕工事」で発注。
- ⇒ 発注にあたっては、工事難易度に応じた同種・類似実績及び適切な地域要件の設定にも配慮することとする。
- ⇒ あわせて、競争参加資格審査に必要な技術評価点(工事受注や総合評価の参加実績、地方公共団体の受注実績)算出における評価方法の検討
- ⇒ また、橋梁補修工事(仮称)新設にあたり、建設業許可工事種別の設定や、橋梁補修工事(仮称)の完工高を細区分する「細区分工種」の検討。